

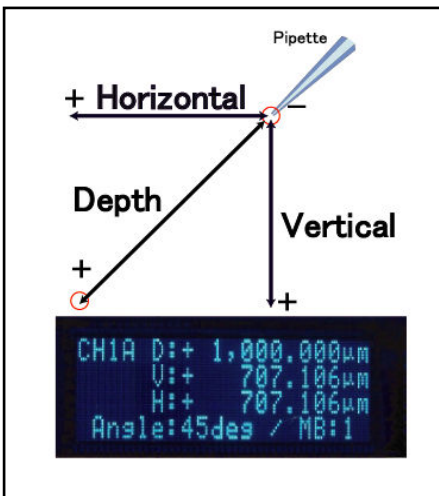
デジタルスケール式 1軸電動マイクロマニピュレーター

DMA-1511 のご紹介

新製品 DMA-1511 は駆動部にモーターを組み込むことにより、従来製品では行えなかった電動による遠隔操作が可能な脳定位固定装置用マイクロマニピュレーターです。内蔵デジタルスケールによるデジタル表示により、目盛を見ながら操作するよりも、電極を正確な位置へ進めることができます。又、電動ならではの多彩な駆動方法により、目的の場所へと実験や個人の感覚にあわせ、色々なパターンで電極を進めることができます。

又、今回 EU 加盟国の基準を満たし、CE マークに適合致しました(EMC 指令、低電圧指令)。EU 加盟国でのご購入が可能になった事はもちろん、全ての皆様に自信を持ってお勧め出来る物となりました。

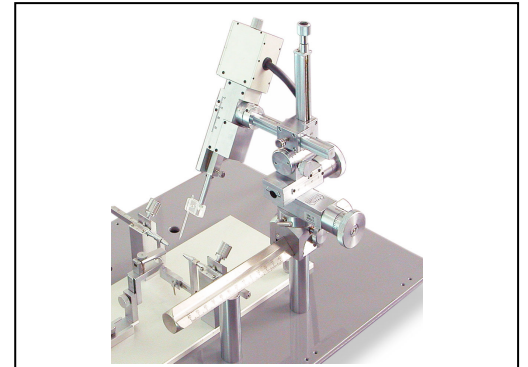
■デジタルによる、リアルタイムな位置の表示



デジタルスケールを駆動部に内蔵し、リアルタイムに位置を計測。任意の点を基準点に設定し、基準点からの距離を表示できるので、実験中・実験後の面倒な距離計算を省くことができます。特に電極を斜めにした際には、従来は三角関数を用いて後で計算をしなければなりませんでした。が、DMA-1511 をご利用になればリアルタイムに現在の距離を表示する事が出来ます。

■従来品との互換性

DMA-1511 は弊社の固定装置用マイクロマニピュレーター、SM-11 の Z 方向と組み替えが可能です。SM-11 をご利用の方は、殆ど今のセットのまま利用する事が出来ます。

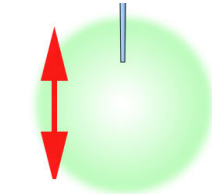


SM-11(別売)への駆動部取付例

■多彩な駆動方法

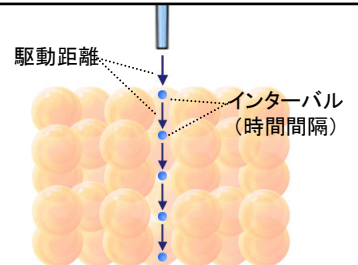
・フリー駆動

フリー駆動では、操作キーを押している間、正/負方向に自由に操作を行なう事が出来ます。例えば、針先を確認しながら、対象サンプル手前まで下方向へ駆動させたい場合等に利用すると便利な機能です。



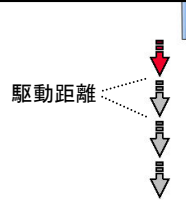
・ステップ駆動

ステップ駆動は、操作キーを押している間、一定の距離と時間間隔(インターバル)を繰り返し、駆動させる事が出来ます。針先を確認しながら少しずつ慎重に進めていく場合に便利な機能です。



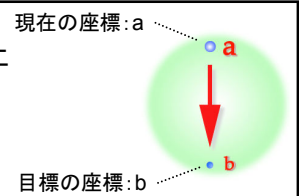
・距離セット駆動

駆動距離を設定し駆動させるセット方法で、正/負方向に決められた駆動距離を、操作キーを押す度に駆動させる事が出来ます。



・座標セット駆動

座標を決めて駆動させる方法で、電極先端を、どの位置からでも、初めに設定した座標まで駆動させる事が出来ます。例えば、a座標からb座標に設定した場合、仮にc座標に電極先端があっても設定したb座標に駆動します。



■脳マップとの連携

零点からの相対座標で何があるのかを示す脳マップ。数値をデジタルで確認できる DMA シリーズは相性が抜群です。

■将来性

制御部にバス構造を利用し、複数の DMA シリーズを一つの制御部・操作部で操作できる設計になっています。

このように、従来の固定器用マニピュレーターから進化を遂げた DMA シリーズ。

お気軽に弊社サポートセンターまでお問い合わせ下さい。

ご不明な点等がございましたら、お気軽に弊社までお問い合わせ下さい。

ナリシゲウェブサイト

URL: <http://www.narishige.co.jp/>